

## 5号認定(イ)売上高計算表

## 1 売上高が減少している指定業種

## (イ)最近1か月間の売上高等

売上高が減少している 指定業種(※1)		【a】. 最近1か月の売上高等		【b】. 前年1か月の売上高等	
細分類 番号	業種名				
	業	年 月	円	年 月	円
	業	年 月	円	年 月	円
	業	年 月	円	年 月	円
合 計(※2)		【A】 円		【B】 円	

## (ロ)最近2か月間の売上高等の実績見込み

売上高が減少している 指定業種(※1)		【c】. aの期間後2か月間の見込み 売上高等		【d】. cの期間に対応する前年2か月 間の売上高等	
細分類 番号	業種名				
	業	年 月	円	年 月	円
		年 月	円	年 月	円
		小計	円	小計	円
	業	年 月	円	年 月	円
		年 月	円	年 月	円
		小計	円	小計	円
	業	年 月	円	年 月	円
		年 月	円	年 月	円
		小計	円	小計	円
合 計		【D】 円		【E】 円	

## 2 全体の売上高

## (イ)最近1か月間の売上高等

【e】. 最近1か月の売上高等		【f】. 前年1か月の売上高等	
年 月	【G】 円	年 月	【C】 円

## (ロ)最近2か月間の売上高等の実績見込み

【g】. eの期間後2か月間の見込み売上高等		【h】. gの期間に対応する前年2か月間の売上高等	
年 月	円	年 月	円
年 月	円	年 月	円
2か月計	【H】 円	2か月計	【F】 円

※1: 認定申請書の表には、a. 欄に記載する指定業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)と同じ業種を記載。a. 欄には売上高が把握できている指定業種のための記載でも可。

※2: 指定業種の売上高を合算して記載することも可。

**1** 指定業種に属する事業

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する売上高等の減少額等の割合

$$\frac{【B】 - 【A】}{【C】} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \quad (\text{減少率 5\%以上であると該当})$$

(2) 前年の企業全体の売上高等に対する最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{((【B】+【E】) - (【A】 + 【D】))}{【C】+ 【F】} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \quad (\text{減少率 5\%以上であると該当})$$

**2** 企業全体

(3) 前年の企業全体の最近1か月間の売上高等減少率

$$\frac{【C】 - 【G】}{【C】} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \quad (\text{減少率 5\%以上であると該当})$$

(4) 前年の企業全体の最近3ヶ月間の売上高等減少率

$$\frac{((【C】+【F】) - (【G】 + 【H】))}{【C】+ 【F】} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \quad (\text{減少率 5\%以上であると該当})$$

上記申告内容について、事実と相違ありません。

令和 年 月 日

申請者氏名 \_\_\_\_\_